

---

## 2065. 貨物情報切替確認登録

---

業務コード	業務名
CHH	貨物情報切替確認登録

## 1. 業務概要

貨物管理番号を入力することにより、「貨物情報切替登録（CHG）」業務で登録した海上貨物から航空貨物への切り替え情報を確認した旨及び搬出した旨を登録する。

また、航空貨物情報については保税蔵置場から搬出した旨を登録し、入力者及び搬出先（LDR情報を入力する旨が登録されている航空会社）に対してLDR情報を入力する。

なお、本業務を契機にCHG業務による訂正及び取消しは不可となる。

## 2. 入力者

保税蔵置場、CY

## 3. 制限事項

なし。

## 4. 入力条件

### (1) 入力者チェック

- ①システムに登録されている利用者であること。
- ②海上貨物の蔵置場所を管理する利用者であること。

### (2) 入力項目チェック

#### (A) 単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

#### (B) 項目間関連チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

### (3) 貨物情報DBチェック（海上）

- (A) 入力された貨物管理番号が貨物情報DBに存在すること。
- (B) CHG業務が実施されていること。
- (C) CHH業務が実施されていないこと。

### (4) 輸出貨物情報DBチェック（航空）

CHG業務で登録されたAWB番号について、以下のチェックを行う。

- (A) AWB番号に対する輸出貨物情報DBに存在すること。
- (B) 仮陸揚貨物の場合は、以下のチェックを行う。
  - ①保税運送承認がされていること。
  - ②搬出先保税蔵置場に入力がある場合は、保税運送承認された運送先保税蔵置場と一致すること。
- (C) HAWBの場合は搬出先が航空会社でないこと。  
ただし、以下の条件のいずれかの場合は除く。
  - ①仮陸揚貨物
  - ②システムにおいて未仕立て貨物搬入可能の旨が登録されている航空会社保税蔵置場向けの搬出

## 5. 処理内容

### (1) 入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「00000-00000-00000」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「00000-00000-00000」以外の処理結果コードを設定の上、処理結果通知出力処理を行う。（エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。）

(2) 搬出番号の払い出し処理

搬出番号をシステムで払い出す。

(3) 貨物情報DB処理（海上）

- ①システムで払い出した搬出番号を登録する。
- ②当該保税地域より搬出した旨を登録する。
- ③貨物情報切り替え確認済の旨を登録する。
- ④削除表示を設定する。

(4) LDR番号の払い出し処理

LDR番号をシステムで払い出す。

(5) LDR・搬入伝票DB処理

- ①LDR情報を新規作成する。
- ②当該保税地域より搬出した旨を登録する。

(6) 輸出貨物情報DB処理（航空）

- ①貨物情報切り替え確認済の旨を登録する。
- ②システムで払い出したLDR番号を登録する。
- ③搬出した旨を登録する。

(7) 出力情報出力処理

後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

6. 出力情報

情報名	出力条件	出力先
処理結果通知	なし	入力者
LDR情報	なし	入力者
	以下の条件をすべて満たすとき、出力する (1) 入力された搬出先が航空会社である場合 (2) LDRを出力する旨がシステムに登録されている場合	航空会社